

オンライン道德科学研究フォーラム②

「廣池千九郎の真精神に学ぶ」のご案内

道德科学研究所

道德科学研究所では、「新たな時代の道德

を共に創る」を共通テーマに「道德科学研究フォーラム」を開催しています。

今回は、第一弾「ケアとモラロジー」に引き続き、第二弾として十一月十三日(土)に開催する、「廣池千九郎の真精神に学ぶ」をご案内します。



一、開催の背景とねらい

「最高道德の学び方や実行」は、道德科学研究所が毎年開催している道德科学研究フォーラム(旧モラロジー研究発表会)のアンケートにおいて、出席者の関心が高いテーマです。そのようなニーズに少しでもお応えできればと考え、今回のフォーラムを企画しました。

学問として道德の体系化を試みた廣池千九郎は、「伝統」という概念をその中心に置いています。モラロジーを学ぶうえでは、この「伝統」という概念についての理解を深めることが重要です。

今回は、廣池が「伝統」という概念に至った過程や、その精神の祖述の事跡について学び、「伝統」という概念に込めた願いについて考えます。

二、当日のプログラム

はじめに、立木教夫客員教授が『廣池千九郎日記』の大正十四年五月十二日の記述に焦点を当て、その前後の事跡から、「伝統」の概念

の成立過程や廣池の心の動きをたどります。

次に、廣池千九郎記念館の副館長である矢野篤研究員が、廣池の息子である廣池千英が、父の遺志をどのように祖述しようとしたかについて報告します。

最後に、玉井哲生あきら生涯学習センター教育相談員・生涯学習講師が、『道德科学の論文』の記述などを参照しながら、廣池が「伝統」という概念を通じて後世に伝えたかったことについて考察します。

全体討論では、それぞれの報告内容をもとに、廣池の真精神はどういったところにあるのか、また、今日の道德教育を進めるうえでどのような今日的意義があるのか、参加者からの質問や意見を交えつつ、対話を通じて探っていきたいと考えています。

皆様のご参加をお待ちしています。

日時▼十一月十三日(土)

十四時～十六時四十分

※オンライン方式・録画配信あり。

参加費▼二千元

申込方法▼モラロジーネット、またはQRコードからお申し込みください。



「お問い合わせ」道德科学研究所 事務局

電話 04-7173-3252

Eメール rc@moralogy.jp